



蓮

はちすのかおり

香



学校教育目標 “強く、正しく、明るく” 未来を創る明德健児
児童会テーマ “ひびけ歌声 かがやけ笑顔 心はずむ明德小学校”

学校創立140周年「記念式典&明德発表会」特集



10月27日（金）にあきた芸術劇場「ミルハス」にて行った学校創立140周年記念事業「ハッピーデー」のメインイベント「記念式典&明德発表会」の様子をダイジェスト版でお伝えします。

全校が一体となって全力で取り組んだかけがえのない時間になりました。



学校創立140周年記念式典

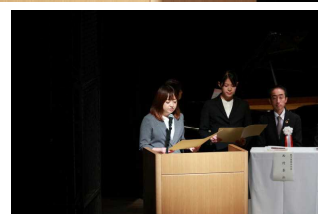


記念式典 次第

1. 開式の言葉
2. 校歌斉唱
3. 実行委員長あいさつ
4. 校長式辞
5. 来賓祝辞
6. 閉式の言葉



多くのご来賓や保護者の皆様が見守る中、子どもたちは、立派な態度で式典に臨みました。



校歌を堂々と美しく歌い上げることができ、しっかりと伝統を守ることができました。



① 1年生あいさつ



④ハッピーデースライドショー



②明德子ども太鼓「息吹」「躍進」



③明德KIDS「明德ONDO 2023」

1年 F. Y

あいさつではきんちょうしたけれど、はっきりおおきなこえでいえました。

1年 M. S

あいさつたんとうでした。きんちょうしました。じぶんのせりふをいうとき、なみだがでるくらいお
おごえでいいました。

太鼓部5年 T. S

明德子ども太こは2番目のプログラムなので、かなり心ばくがやばかったのですが、練習のときのよ
うに落ちついてたたけて、いきの合ったすばらしいえんそうになったと思います。

太鼓部6年 K. R

私は、今回の発表会で、たいこがとても上手くいったと思いました。少し速くなった所があったけど、
ノーマスだったし、高く大きい声でみんなそえることができました。今年、今までより上手にできたの
は、やっぱり休み時間の練習とミルハスの迫力だと思いました。3年間やってきてもきんちょうしたし、
完ぺきと言えない所もあったけど、楽しかったです。先生にはとても感謝しています。

ヤートセ部6年 C. N

ヤートセでは練習が大変で、本番でかけ声とおどりを忘れてしまわないか不安だったけど、うでを伸
ばすことなど細かいところまでおどったり、かけ声を大きく言えたりして、楽しくおどることができま
した。今までで一番楽しくできたと思いました。先生ありがとうございました。

②2年生 「We are colorful !!」



2年 A. O

ミルハスで明とくはっぴょう会をしました。セリフをゆっくりと大きな声で言うことができました。手おもまちがえずにできました。みんなといっしょに「レッツゴー」と言ったときが一ばんたのしかったです。れんしゅうもたのしかったです。

2年 I. M

わたしが明とくはっぴょう会で一ばんきんちょうしたのはダンスです。どうしてかという、一人だけおくりでないかしんばいだったからです。とくにウェーブのところがきんちょうしました。リハーサルではセリフのじゅんばんがしんばいだったけど、本ばんではぴしっとならべてよかったです。ダンスもまちがえずにおどれてうれしかったです。ウェーブのところに気をつけられてよかったです。

2年 S. K

はっぴょう会でけんみんかをうたいました。「しゅうれいむひなる」のかしがすきです。ダンスもみんなとおどってたのしかったです。お父さんとお母さんが「じょうずだ。」といってくれてうれしかったです。これからいろいろなことをがんばりたいです。

2年 T. S

明とくはっぴょうかいをがんばりました。ダンスとうたもせいこうしました。おやすみの人もいましたが、みんなでちからをあわせてがんばりました。れんしゅうのダンスとうたはむずかしかったです。でも本とうにうれしかったです。つぎの明とくはっぴょうかいもがんばりましょう。

2年 S. H

ぼくは明とくはっぴょう会で、ダンスやうたをがんばりました。おきやくさんが前にいたから、すごくきんちょうしました。おかあさんやおとうさんに「がんばったね、よくやったね。」といわれて、ぼくはすごくうれしかったです。まゆこ先生もうれしすぎてないで、ぼくはうれしかったです。

③1年生 「くじらぐも～天までとどけ1、2、3」



1ねん T. C

きんちょうしたけどがんばりました。うたがたのしかったです。

1ねん O. R

きんちょうしたけどがんばりました。うたとせりふをじょうずにできました。

1ねん S. A

ぼくは大きなこえでがんばりました。つぎはもっと大きなこえでがんばりたいです。

1ねん U. M

めいとくはっぴょうかいはずごくきんちょうしました。でもこえがきこえてよかったです。

1ねん F. H

みんなのちからで、みんなのころにはいつてうれしかった。うたがたのしかった。

1ねん R. S

わたしがいちばんすきだったのはっぴょうは3ねんと4ねんのはっぴょうです。じぶんのセリフも大きなこえでいえました。

④3年生「3年とうげ～ピンチをチャンスに～」



3年 I. Y

ぼくが発表会でがんばったことは声の強弱です。どうにかというと家族みんなにぼくの声が聞こえるようにするためです。とくに「けれども」のセリフを暗い気持ちで言うようにしました。

いんしょうにのこったことは、5・6年生の歌声が耳にととてもひびいてじょうずな声でした。竿とうの歌と、ミルハスのステージのまくがとても合っていて心にのこりました。

3年 K. K

ぼくは明德発表会の3年とうげの最後の場面のおじいさん役で、転ぶ時の側転をするところをがんばりました。

おじいさん役のセリフを大きな声でゆっくりとすることができてうれしかったです。目標の75才にいけないうれしかったです。

3年 T. A

ぼくが明とく発表会でがんばったことは、ナレーターと村人の役です。ミルハスは体育館より大きいので、大きな声でしゃべりました。村人はマイクがないけれど、大きな声でセリフを言えました。ほかに、歌も大きな声で歌えました。

発表会がミルハスでできてうれしかったです。

3年 S. Y

わたしが明德発表会でがんばったことは、大きな声ではきはきとセリフを言うことです。ミルハスの中ホールは、声あまりひびかないので大きな声ではきはきとセリフを言うことをがんばりました。

他には、やくになりきるのもがんばりました。やくになりきりながら大きな声でセリフを言うのがむずかしかったです。来年もがんばりたいです。

⑤音楽部「緑の虎」「ほたるこい」「花色カメレオン」



音楽部 5年 F. Y

音楽部のとき、とてもきんちょうして、すこしかたまってしまいました。でも歌う前に「私は大じょう夫」と思って、体をほぐしました。きれいに歌うことができました。来年で小学校の発表会は最後なので、もっとがんばりたいです。

音楽部 5年 I. S

音楽部では歌詞や音程を間違えなかったのも、しっかり準備できたかなと思いました。来年はもっとうまく歌えるように、練習をがんばっていきたいです。

音楽部 6年 Y. M

小学校生活で最後の明德発表会に6年生として参加し、しっかりと歌えたことは、すごく貴重な時間になりました。私は今まで音楽部で2年間ぶたいに立ってたくさん歌ってきましたが、とてもきんちょうしました。特に歌のしょうかいのところが、クラス発表よりもきんちょうしたけど、がんばることができてよかったです。

今までの、6年生の様子をたくさん見てきたけれど、見るのとやるのでは全くちがって、プレッシャーがありました。でも責任を果たすことができて本当によかったです。

⑥4年生「かけろ与次郎～佐竹家外伝～」



4年 K. T

今日は創立140周年記念明德発表会の本番でした。ぼくは与次郎役でした。失敗しないようにがんばりました。きんちょうはしなかったけど、歌がみんなと合うようにがんばりました。ミルハスでやったら、去年とくらべて声がひびいたように感じました。女子はじ声、男子はうら声でがんばりました。お客さんにとどくようにゆっくり大きくはきはきとしゃべりながらがんばりました。

来年は今年よりももっといい発表会にしたいです。最高の発表会ができてよかったです。

4年 T. S

わたしが明德発表会でがんばったことは二つあります。一つ目はヤートセです。毎週火曜日にれん習したけど、本番ではどきどきして、まちがえたらどうしようという気持ちでいっぱいでした。がんばってせいこうできてよかったと思います。

二つ目は学年の発表です。わたしはしづえの役をしました。歌は大きな声で歌うことを心がけて、セリフは遠くの人にとどくような声で言いました。げきの発表が終わったときはやり切ったなあと思い、たっせいかんがありました。

4年 K. N

がんばったところは、声の大きさとセリフをなるべく覚えてしゃべるところです。他の人のセリフも良い感じに進んで、最高の発表ができたと思います。また、会場の中のお母さんを見つけてニヤつかないように気をつけました。マイクがない時みたいにしゃべることができました。歌もみんなや音に合わせてできました。ことみ先生に教えてもらったアドバイスを覚えて役立てました。

来年も最高の明德発表会になることをねがっています。

4年 S. H

わたしがミルハスでがんばったことは、学年発表の与次郎ぎつねとヤートセ部です。

ヤートセ部ではとてもきんちょうしたけど、今までの練習の成果を発揮できるようにがんばりました。学年発表の与次郎ぎつねでは、セリフを大きな声で言って、お客さんに伝えることをがんばりました。しっかり伝わったかしんばいだったけど、帰ってからお母さんに「与次郎ぎつねのお話を知らなかったけど4年生の発表で、お話が伝わってちゃんと神社でおまいりしようと思う」と言われてうれしかったです。



楽屋風景

⑦5・6年生「合唱～秋田の子ら～」



5年 K. C

私は今回の発表会でお客さん一人一人に声や音をとどけることを意識しました。たいこ部のえんそうでは何回かまちがってしまったけど、みんなと楽しくえんそうできました。歌は、はままつ先生のしきをよく見て歌えました。セリフも声量に気をつけてゆっくりはきはき言うことができました。帰ってから母や父にたくさんほめてもらえました！何より、ミルハスという特別なステージ(ホール)でたくさんのお客さんに見てもらえて、たくさんのはくしゅをもらえてうれしかったです。

5年 P. I

大きな声でうたいました。セリフをゆっくりと大きなこえで話しました。うたをきれいなこえでうたいました。ぜんぶをがんばりました。さいしょはちょっとびっくりしたけど、とてもがんばりました。はいくをおぼえて、マイクをゆうまくんにだすじかんもがんばりました。「よ」のセリフもがんばりました。かんとうのうたがちよっとむずかしかったけれど、みんなで、はままつせんせいのしきをみてうたってがんばりました。1から4ねんのはっぴょうもとてもたのしかったです。

6年 S. T

ぼくがこの明德発表会で一番心に残ったのは歌です。とくに「竿燈」という曲です。「竿燈」という曲はとても難しく、歌声を三つに分けて歌うからです。その曲がうまく歌えてとてもうれしかったです。今回の明德発表会は今までとはちがって140周年のぎ式の一部なので、いつもよりはりきって歌いました。この明德発表会で、明德小学校は、さまざまな人たちにささえられているとあらためて思いました。この経験を中学校で生かしていきたいと思います。

6年 I. H

私は学年発表の他に、音楽部の発表、フィナーレでのセリフをしっかり言ったり、歌ったりすることができました。特に学年発表では、歌の出るタイミング、音楽部の発表では始めの紹介のセリフをがんばりました。今年は140周年目の6年生として、去年よりセリフを大きな声ではっきりと言ったり、歌を自信をもって歌ったりすることができました。小学校生活最後の明德発表会を大成功で終わらせることができ、最高の思い出に残る発表会になりました。

⑧フィナーレ 全校合唱「秋田県民歌」



司会進行 6年 N. M

明德発表会では、発表会の司会、学年発表のセリフ、運営委員のあいさつを担当した。放送の経験がなく公の場で初めて話した。アナウンスは徐々に速くなったが、はっきりと話せた。学年発表のセリフは秋田弁のなまりに力を入れ、本番ではよく言えた。歌は声をはっきりと音程が合うように心をこめた。全校合唱の前の6人でのあいさつには最後なのではりきって臨み、タイミングに注意して声を出した。最高の思い出ができた。

司会進行 6年 K. M

わたしはアナウンスの時にはきはきと大きな声で話すことを頑張りました。スクリーンの映像が止まってしまった時もあせらず話せました。タイミングよく話すことと発音に気をつけることができました。5・6年の学年発表では、難しい曲でもたくさん練習したので上手に歌えました。ミルハスのライトがまぶしかったので、照明にたえて目を大きく開けました。合唱ではかんとう(夏)のタイミングが難しくて出おくれてしまいよかったです。わたしにとって思い出に残る最高の発表会になりました。

お陰様で、多くの感動が生まれた最高の時間になりました。これまでのご協力に心から感謝申し上げます。本校ホームページにはカラーで紹介しております。また、2月末日発行の「記念誌」もどうぞお楽しみに。

